一般社団法人日本パラ射撃連盟　2026年度第1回理事会議事録
日　時　2026 年5月31日(日)　11:00～12:30
場　所　日本財団パラスポーツサポートセンター内会議室 JAPAN
　　およびオンライン会議(Zoom)
出席者
　理　事　8名中8名出席
　　対面出席　岸高清会長、田口亜希理事、粟生由紀理事
　　オンライン出席　野口尚伸理事、馬渡崇理事、
　　成山悟史理事、北村綱為理事、久米高治理事、
　　監　事　オンライン出席　菅野利雄監事

以上理事8名中8名出席で過半数が出席しており定款39条に基づき理事会が成立していることが議長より確認された。
議事録署名人：岸高清会長、田口亜希理事，野口尚伸理事が選任された。

議長は定款38条により、岸高会長が務めた。

【審議事項】
＜第1号＞定款変更について
説明者：岸高会長
資料：議題に同じ
説明内容：第5章役員及び職員の第25条において、定款内には具体的な年齢や任期数を直接記載せず、「役員は選任される時点でその年齢がある一定の年齢を超えている場合は選任することはできないとし、詳細(ある一定の年齢等)については、役員選考基準規程にて別途定める」という包括的な表現に改めるとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第2号＞役員選考規程の制定について
説明者：岸高会長
資料：議題に同じ
説明内容：ガバナンスコードの審査基準に適合させるための新たな「役員選考規程」の策定について説明がなされた。ガバナンスコードでは、理事会で役員人事を決議する前に、外部者の意見を反映した「役員選考委員会」で原案を作成することが求められていることから、当連盟には該当する規程がなかったため、日本ライフル射撃協会(日ラ)の規程を参考に、以下の内容を盛り込んだ規程を新設するとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第3号＞2025 年度決算案について
説明者：岸髙会長
資料：議題に同じ
説明内容：当法人は 2026 年 3 月 17 日に設立登記を完了し、3 月末日をもって最初の事業年度末（決算期）を迎えたことに伴い、作成された決算書について説明がなされた。当該期間においては、法人の設立直後であり、資金の出入りや現金の動きが一切発生していないため、すべての項目が「0 円」となる、ゼロ決算（活動実績なし）としての報告である旨が説明された。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第4号＞2026 年度補正予算について
説明者：岸髙会長
資料：議題に同じ
説明内容：2026 年度の事業計画および収支予算案について説明がなされた。6月からの事業内容、予算とし、主な収入源（NPO 法人からの移行寄付金 1,000 万円、パラサポ助成金、スポーツ振興くじ助成金、各社スポンサー収益など）および各事業費（海外遠征、国内合宿、各種講習会など）の内訳が示された。一部指摘があったため、総会提出までに適切な修正・案内を行うことを条件とした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第5号＞役員の退任・補充選任について
説明者：岸髙会長
資料：議題に同じ
説明内容：本年秋に予定されているスポーツ庁の「ガバナンスコード」第 2 回審査への対応（評価減点の回避）を見据え、具体的な定年制（在任 10 年、または 75 歳での退任）を導入し、役員の新陳代謝を図る人事案が提示された。 具体的には、在任 10 年となる田口理事の後任として、選手歴のある佐々木大輔氏を理事候補とすること、また 75 歳を超えられた菅野監事の後任として、日ラ常務理事でありアジア大会等での実績がある平井氏を監事候補とすることが説明された。女性役員の確保については総会直前まで引き続き打診・調整へのトライを継続することした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第6号＞特別職の選任について
説明者：岸髙会長
資料：議題に同じ
説明内容：今月21日開催の定時総会をもって退任となる役員について、定款第46条の規程に基づき、退任後に会長より以下の通り特別職（顧問および参与）への選任を行う件について説明がなされた。本選任は、定款に基づき理事会の承認を経て会長が委嘱するものである。理事経験者としての知見を反映するため顧問としての菅野氏の選任、業務

執行に関する専門知識・見識を有しなるため、参与として田口氏の選任とした。
今回の特別職の選任は、理事を退任した後も、引き続き連盟の委員会組織や実務などの業務執行において、非理事の立場から関わっていただくための公的な根拠・制度とするものである旨が補足された。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第7号＞2026年度総会の開催について
説明者：岸髙会長
資料：議題に同じ
説明内容：2026年6月21日（日）10時半～開催するとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第8号＞ロサンゼルス 2028 パラリンピック 選考規程
説明者：馬渡選手強化委員長
資料：議題に同じ
説明内容：パリ大会までは、出場枠を獲得した選手がそのまま自動的に代表内定となる方式であったが、ロス大会に向けては、パラ特有の要因（最長2年におよぶ予選期間における障害の進行や体調変動、競技力の維持リスク）を考慮し、本番直前のコンディションが最も高い選手を選考するとした。出場枠を獲得した選手は推薦順位等で優遇・考慮はされるものの自動内定とはせず、「選考記録会（3 回を想定）への出場」および「一定の基準（A 基準等）のクリア」を条件とし、直近の選考記録会での競技力を最終判断の材料とするとした。詳細な条件や具体策は強化委員会での検討を経て、追って決定・公表することとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第9号＞アジアパラ競技大会選手・スタッフ推薦について
説明者：馬渡選手強化委員長
資料：議題に同じ
説明内容：選手選考については、既に承認済みの選考規程に基づき、パフォーマンスレートによる総合評価を実施し、強化指定選手の中から推薦順位を決定したことが報告された。また、JPC への推薦書提出時点で選考条件を満たしていることを前提とし、セルビア大会において MQS（最低参加標準記録）を獲得した場合には追加種目への参加が可能となることが説明された。スタッフ推薦については、JPC が示す「選手数の 30％程度」を目安としつつ、競技運営及び選手サポート体制を考慮し、推薦順位を付して推薦する方針が説明された。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く下記のとおり、承認された。
選手：鈴木　努、水田光夏、岡田和也、渡邊裕介、片山友子、金尾　克
スタッフ：猪坂桂、野口優太、奥山武史、中重　勝、田中辰美

＜第10号＞旅費謝金規程
説明者：野口理事
資料：議題に同じ
説明内容：前回の理事会において指摘のあった部分の修正・変更内容について、報告および説明がなされた。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く下記のとおり、承認された。

＜第11号＞法人移行へ伴う事務処理について
説明者：岸高会長
資料：議題に同じ
説明内容：2026年4月か5月までについては、従前の特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟における事業とし、6月1日以降の事業については、一般社団法人日本パラ射撃連盟が引継ぎ、実施主体となり、各種事業を運営するとした。
会費及び加盟団体会費については、一般社団法人日本パラ射撃連盟において徴収するものとするとし、特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟においては、2026年度の会費等の徴収は行わないとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

《報告事項》
＜第1号＞　アスリート委員会について
説明者：野口理事
資料：議題に同じ
説明内容：直近の合宿の際にリモートを含めて開催されたアスリート委員会において、委員の改選（互選）が行われ、委員長が交代する旨の報告がなされた。新委員長として鈴木氏が選任された。

＜第2号＞ NPO 法人から一般社団法人への切り替えについて
説明者：岸高会長
資料：議題に同じ
説明内容：5月21日に法人口座が開設されたことに伴い、6月1日より JPC への団体登録、および経理実務の一般社団法人への切り替え・運用を開始したと報告がされた。

＜第3号＞　WSPS の ISSF への包含・包親について
説明者：岸高会長
資料：議題に同じ
説明内容：国際パラ射撃連盟が国際射撃連盟へ包含される方針に関し、これまでの経緯と、4月にリモート形式で実施された各国連盟向け説明会の概要について報告がなされた。

＜第4号＞ アルアイン WC について

説明者：事務局

資料：議題に同じ

説明内容：現在の世界情勢・戦争が続く状況下において、開催地である UAE（アラブ首長国連邦）が戦地に比較的近い地域に位置していることが懸念されている。これを受け、WSPS より2026年9月1日をもって、本大会を開催するか否かの最終判断を下すとの通知があった旨が共有された。

＜第5号＞ チャンウォン WCH 派遣規程

説明者：馬渡選手強化委員長

資料：議題に同じ

説明内容：チャンウォン（昌原）ワールドカップ（※文字起こし内の WCH＝ワールドカップの略）における選手派遣規程について報告がなされた。内容は近年のパターン（強化指定A・B・C 等の上位選手から優先派遣、MQS 参加等）に準じたものである。

＜第6号＞ 強化指定/育成選手 新規/更新指定

説明者：馬渡選手強化委員長

資料：議題に同じ

説明内容：6 月 14 日付で発表された強化指定選手および育成選手の新規・更新指定の内訳、選手選考・指定申請一覧について、ヒアリング等の実施状況を含め以下の通り報告がなされた。

強化指定（B・C）： 岡田選手、鈴木選手、辻尾選手

育成選手： 大滝選手、高柳選手、田島選手

2025年6月8日

議事録署名人
一般社団法人日本パラ射撃連盟

議長　岸髙　清

理事　野口尚伸

理事　田口亜希

以上